



新たな出会いを心待ちにしている人事部人材開発室のメンバー。新入行員の育成には、人財育成プランを定めて本部の各部署が連携して力を注いでいる

「若い鳥の銀行です」のキャッチフレーズで親しまれる「鳥取銀行」。大正時代に前身の「株式会社鳥取貯蓄銀行」として創業して以来、100年にわたり地域に根差し、地元経済を支えてきた。銀行の業務というと、預金・融資・為替のイメージが強い。しかし、同行の人材開発室長（人事部副部長）の日野正己さんは「近年は、地域密着の強みを生かした地元企業のコンサルティングなど、業務の幅は広がっています」と新しい地方銀行の形について語る。

人口減少や少子高齢化が進む鳥取県で、同行が目指す姿は、「地域社会の発展を力強くリードするコンサルティングバンク」だ。2024年スタートの中期経営計画「for the FUTURE ～未来に向けて～」では、「新たな地域価値の創造」「コンサルティング深化」「経営基盤の強化」「人的資本経営の実践」の4つの重点テーマを掲げ、地域社会の未来を「創る」「守る」「支える」存在となる人財育成に力を入れる。テーマの一つ、人的資本経営とは、行員を企業の「資本」と捉え、能力や経験、意欲を高めるための投資を

行い、中長期的な企業価値向上へとつなげる経営手法だ。人財育成はその重要な柱。同行の取り組みでは、新入行員の手厚い育成期間があげられる。入行後2年間の「ジョブローテーション」や、先輩行員が新入行員の精神面を支える「メンター制度」と専門的な業務を教える「エルダー制度」などの手厚い新人育成制度が将来のキャリアプランを描く上でも重要な役割を果たしている。「この制度により業務や職場に早く慣れることができ、離職者も減少しました。組織全体で若手を育成し、地域社会の発展に貢献していきたい」と手応えは確かだ。この他にも、階層別・分野別の研修強化、自律学習を支援するラーニングマネジメントシステムの導入、プロフェッショナル人材の育成を目的としたキャリアスキル認定制度、一人一人のキャリアプラン・成長プランに応じた個別面談の拡充、男性の育児休業取得の支援など多様な働き方の推進など人的資本の向上に力を入れる。「求めるのは持続可能な地域づくりに挑む強い気概を持った方。大胆な発想や柔軟な思考で地域に新たな価値を創造しましょう」と呼びかける。地域にコミットする地方銀行にしかできない挑戦が、とりぎん、で待っている。

地元志向+未来志向で地域をつくる人財を育成



株式会社 鳥取銀行

● 普通銀行



先輩が成長をサポートするメンター・エルダー制度

入行1年目の行員を支援するメンター・エルダー制度。メンターは立場や年齢が近い先輩が精神面をサポートし、エルダーは業務を教える教育係だ。また、支店長も定期面談で業務の習得具合や自己評価をヒアリングする。この取り組みで定着率も飛躍的に向上した。



多彩なプログラムを行う2年間の基礎スキル養成期間

新入行員研修を終えて部署に配属された後も、基礎スキルを習得するための研修プログラムが設けられている。その内容は座学だけでなく、森林セラピーやチームビルディングなど多彩なプログラムを用意し、2年かけて新入行員を丁寧に育成していく。



社会人や銀行業務の基礎を学ぶ新入行員研修

新入行員は入行直後から3週間の新入行員研修に入り、ビジネスマナーや接遇、銀行業務の基礎、端末操作、資格試験対策などの基本的なことをこの期間に集中的に学ぶ。合宿形式で行われ、寝食を共にしてさまざまな体験を共有する中で、同期の絆が深まっていく。



銀行業務の基本を幅広く理解ジョブローテーション

新入行員の配属が決まると、2年間のジョブローテーションでさまざまな銀行業務を計画的に習得する。基本となる業務を幅広く理解した上で、3年目に自身の強みや適性を踏まえたキャリア申告を行い、各専門分野のプロフェッショナルを目指して研鑽を重ねる。

43

LEADING COMPANY

地域社会の発展に全力を尽くすコンサルティングバンク

持続可能な地域社会の実現を目指す地元密着の銀行。人的資本経営の実践に取り組み、人財育成方針のもと、地域社会の未来を創り、守り、支える人財の育成に力を入れる。

株式会社 鳥取銀行

創 業 昭和24 (1949) 年10月1日
 代表者 代表取締役頭取 入江 到
 社員数 864名 (男401名 女463名)
 本 社 鳥取県鳥取市永楽温泉町171

事業内容

普通銀行 (預金、融資、為替、証券、国際業務、コンサルティング など)

勤務地 (採用エリア)

鳥取市、倉吉市、米子市、境港市、安来市、松江市、出雲市、東京都、大阪府、広島県、岡山県

採用区分

新卒採用 キャリア採用

インターンシップ・キャリア

有 日程が決まり次第、採用マイページとInstagramにて、順次情報公開。

採用担当者からあなたへ

とりぎんは預金や融資といった従来の金融サービスだけでなく、コンサルティングや地方創生に取り組んでいます。“とりぎん”では研修制度が充実しており、行員の挑戦を応援する環境が整っています。「地域を元気にしたい」「地域の成長を後押ししたい」といった熱い思いをお持ちの方と一緒に働けるのを楽しみにしています!

人事部 人材開発室
田中 絵梨花さん

採用に関するお問い合わせ先

0857-37-0250

公式サイトはこちら



求人サイトはこちら



動画サイトはこちら



“とりぎん”で前向きに挑戦する仲間たち

“とりぎん”に入って良かった! 若手の意見や企画も取り上げ、挑戦を応援してくれる銀行

鳥取大学在学中に地域活動に参加し、地域の方には本当にお世話になりました。卒業後は地元の三重県に帰るよりも、鳥取に恩返しをしたいと当行に入行。現在は主に個人事業主のお客さまの融資を担当し、並行して、地域活動も積極的に行っています。駅前の土曜夜市でのイベントの企画・実施や、地域向けの感謝祭として本店で土曜縁日の納涼祭を若手で企画して催しました。また、本店営業部の方と一緒に作り上げた小学生向けの「金融すごろく」は、地域向けの金融リテラシー教育として当行全体の取り組みに発展しています。当行は、銀行としての規模は小さいのですが、その分、若手の意見にも耳を傾けて挑戦を後押ししてくれるので「“とりぎん”で良かった」と感謝しています。

銀行業務は幅広く他の組織への出向も。地方創生にも関わることが魅力

銀行業務はお金に係わるイメージがあるかもしれませんが、地方創生などさまざまな仕事に携わることができ、時には出向という形もあります。現在、私が働く鳥取大学地域未来共創センターは、大学と地域の架け橋となり、地域社会の課題解決や人材の育成を目指す組織です。その中で、地域活動を行う学生団体の支援や、イベントの運営などに携わっています。銀行内ではこれまで融資業務を中心に担当してきたので、まったく異なる業務は大変ではありますが、新しい出会いやつながりに新鮮さを感じています。当行は、県内唯一の地方銀行。地域からの信頼は厚く、“鳥取のためにさまざまな挑戦ができる組織”として期待以上の知識や経験を得ることができています。

子育てと両立しながら新しいスキルを身に付けて成長していきたい

これまで、個人のお客さまを中心としたコンサルティング営業を担当し、本店営業部、津山支店、鳥取西支店などを経て、個人コンサルティング部に所属しています。この間、2回の産休・育休を取得しました。現在は、行内研修の企画・実施の営業のサポートや、お客さまへ資産運用や保障保険を営業店の行員と一緒にご案内するなど、将来安心して生活を送っていただくためのお手伝いをしています。時短勤務で、限られた時間内に効率よく仕事に取り組むよう心がけていますが、子どもの急な体調不良の際などは、快く対応して下さる周囲の環境に感謝しています。今の業務はこれまでとは異なるスキルも必要で大変なこともありますが、今後も家庭と両立しながら成長していきたいです。



本店営業部 融資担当
森田 恒志郎さん
 入行3年目



鳥取大学 (出向)
 地域価値創造研究教育機構
大西 葉月さん
 入行12年目



個人コンサルティング部
石原 知佳さん
 入行17年目



法人コンサルティング部
福本 貴一さん
 入行17年目

本部【法人コンサルティング部】信頼関係を基に課題解決策を提案

医療業種の経営支援やM&A、ビジネスマッチングなどを担当していますが、信頼関係が大変重要な職種です。お客さまから「人柄と誠意を信頼して条件はお任せする」と一任していただいた時はとてもうれしかったですし、自分の知見やスキルが課題解決につながるとやりがいを感じます。今後は、これまで培ったキャリアを中核に、対応可能領域の幅をより広げるとともに、医療チームの認知を高めることを目指しています。



個人コンサルティング部
重村 美希さん
 入行11年目

本部【個人コンサルティング部】資産運用や保険を身近でサポート

投資信託などの資産運用や医療保険などの保障性の保険のご相談に同席して担当者をサポートしているほか、行員向けの研修や勉強会の企画・実施を担当しています。「担当者さんにとっても良くしてもらっている」「“とりぎん”はいろいろと教えてくれる」というお客さまからの声は何よりのやりがいです。当行には、お客さまと地元の方で会話する行員がたくさんおり、地域に根差す姿勢が安心感につながっていると感じます。



市場金融部
小原 良平さん
 入行6年目

本部【市場金融部】世界経済を分析し有価証券を管理

工学部出身で、当時はNISAもわからなかったのですが、地元への想いや資産運用などお金の知識を身に付けたいとの思いで入行。現在の部署では、有価証券の管理業務に携わっています。世界の株価・金利の変化や、経済政策・景気動向を掴むために情報収集に多くの時間を費やしますが、知識を習得し感覚がつかめてくると面白いです。専門知識の習得が必須で、まずは「証券アナリスト」の資格取得を目指しています。



企画開発部
森本 晃太さん
 入行17年目

本部【企画開発部】新しい取り組みに挑戦できる銀行

現在携わっている業務は、AI分析ツールを用いて銀行内に蓄積されたデータを分析したり可視化したりして、営業推進や業務効率化に生かすことを目指しています。今まで誰もやったことがない業務であり、試行錯誤の毎日です。その分、やりがいは大きく、部内の脱炭素推進や新事業の検討グループとも相談し合って明るい雰囲気です。副業制度などもあり、挑戦したい人を応援してくれる銀行です。

多彩な職種で輝く“とりぎん”の人財



本店営業部 営業推進課
松本 廉さん
 入行6年目

営業店【法人コンサルティング営業】課題解決に向けた伴走支援

現在、法人向けの事業資金調達のご相談や課題解決に向けた伴走支援に取り組んでいますが「単に融資するのではなく、お客さまと良好な関係を築き、長期的な視点で、お客さまの成長を銀行の利益につなげていくことを考える」という先輩の教えを胸に、お客さまのために何ができるのかを能動的・客観的に考え、説得力のある提案を行うことを意識しています。お客さまからも銀行内からも「松本くんだから」と信頼される行員になりたいです。



米子営業部 営業推進課
木山 恭子さん
 入行2年目

営業店【個人コンサルティング営業】お客さまの助けができる存在に

入行後1年半の窓口担当を経て、現在は個人渉外を担当し、個人のお客さまのライフプラン・ニーズに合わせて資産運用や保険、遺言信託などの案内をしています。お客さまの中には「何から調べていいかわからない」というような方もいて、私の案内によって新しい一歩の手助けができた時はうれしいです。まだまだわからないことは多いですが、先輩方のサポート体制がとても手厚く、毎日支えられています。



鳥取西支店 融資係
佐々木 希さん
 入行3年目

営業店【融資係】資格に合格し新しい仕事に挑戦!

住宅ローンの受付や書類精査のほか、渉外が預かった事業性関係の債権書類の精査などの業務に携わっています。人生で一番大きな買い物と言われる住宅購入で、住宅ローンを通じて多方面から関わることができる仕事です。住宅ローンアドバイザーの試験に合格し、今後は住宅債権管理の仕事に挑戦してみたいと考えています。尊敬する先輩のように、さまざまな案件に冷静に対応できるようになりたいです。



境港市店 窓口
壽美 歌音さん
 入行2年目

営業店【窓口係】お客さまと丁寧に向き合う

高校3年生の時に当行で職場見学を行い、「生まれ育った地域の方たちに貢献できる仕事がしたい」という思いを叶えられるのではと感じて入行しました。現在は窓口で出納業務を担当していますが、困った時でも周囲に相談がしやすい職場で働きやすいです。一人一人のお客さまと向き合って接客することを意識しており、お客さまからの感謝の言葉や、先輩からの温かい声かけが知識習得などのモチベーションにつながっています。